Steel sheet/Building material/Exterior/Roll/Grating

第124期 定時株主総会

2023年6月21日

株式会社淀川製鋼所 淀川製鋼グループ長期ビジョン 桜100 SAKURA

事業の経過およびその成果

株式会社淀川製鋼所 淀川製鋼グループ長期ビジョン 桜100 SAKURA

事業の経過およびその成果

日本経済

日　本

- ウィズコロナの進展による経済活動正常化の進捗 ⇒ 景気持ち直しの動き
- ウクライナ情勢の影響
- 資源・エネルギー価格の高騰

事業の経過およびその成果

世界経済

米　国

良好な雇用環境や堅調な個人消費
景気減速への懸念

中　国

ゼロコロナ政策
不動産市況の影響により停滞

欧　州

インフレの加速や政策金利の上昇

事業の経過およびその成果

鉄鋼市場［日本］

- 半導体の供給制約の緩和などから自動車生産に持ち直しの動き
- 非住宅着工や機械受注が弱含み

事業の経過およびその成果

鉄鋼市場［海外］

- 中国のゼロコロナ政策撤廃に伴う景気回復に期待
- 欧米等各地域で景気減速

事業の経過およびその成果

グループ連結業績

売　上　高　**2,203億14百万円**

事業の経過およびその成果

グループ連結業績

売上高

- 各種コストが上昇する事業環境
  - 需要の捕捉
  - 再生産可能な製品販売価格の実現
- 国内　販売価格が改善
- 海外　タイPPT社の業績が堅調

増収

事業の経過およびその成果

グループ連結業績

営　業　利　益　　**126億65百万円**

事業の経過およびその成果

グループ連結業績

営業利益

- **国内**　販売価格の改善
  - 》 増益
- **海外**　台湾SYSCO社が大きく減益
  中国YSS社が販売量減少

▼

減益

鋼板関連事業
ロール事業
グレーチング事業
不動産事業
その他事業

株式会社淀川製鋼所 淀川製鋼グループ長期ビジョン 桜100 SAKURA

事業の経過およびその成果

株式会社淀川製鋼所 淀川製鋼グループ長期ビジョン 桜100 SAKURA

鋼板関連事業

売上高	2,109億52百万円
営業利益	133億10百万円

事業の経過およびその成果

株式会社淀川製鋼所 桜100

鋼板関連事業　鋼板業務　［日本］

- 建築需要の停滞
- 採算重視の販売施策

» 販売量が減少

- 販売価格の改善

増収・増益

事業の経過およびその成果

株式会社淀川製鋼所 桜100

鋼板関連事業　鋼板業務　［海外］

台湾　SYSCO社※

- 市況停滞の影響

» 販売数量が減少

減収・減益

※盛餘股份有限公司

事業の経過およびその成果

株式会社淀川製鋼所 桜100

鋼板関連事業　鋼板業務　［海外］

中国　YSS社※

- 上海など大都市での都市封鎖等の影響

» 販売量の減少

減収・減益

淀川盛餘 YODOGAWA-SHENGYU

※淀川盛餘（合肥）高科技鋼板有限公司

事業の経過およびその成果

株式会社淀川製鋼所 桜100

鋼板関連事業　鋼板業務　［海外］

タイ　PPT社※

- 高機能鋼板の販売が堅調に推移
- 販売価格の改善も進捗

増収・増益

PPT

※PCM PROCESSING（THAILAND）LTD.

事業の経過およびその成果

株式会社淀川製鋼所 桜100

鋼板関連事業　建材業務

建材商品

- 建材需要の停滞 » 販売量は減少
- 販売価格の改善

増収

ヨドルーフ施工例「三条市図書館等複合施設」

事業の経過およびその成果

株式会社淀川製鋼所 桜100

鋼板関連事業　建材業務

エクステリア商品

- 巣ごもり需要が落ち着く
  » 販売量減少
- ガレージは好評
  » 堅調に推移

減収

ラヴィージュIII

事業の経過およびその成果

「ミリタリーコンテナ」をデザインコンセプトにした物置を発売

事業の経過およびその成果

ロール事業

売　上　高	29億29百万円
営　業　損　失	2億62百万円

事業の経過およびその成果

株式会社淀川製鋼所 桜100

ロール事業

- 鉄鋼向けの輸出販売量増加

増収

- 材料価格の高騰などのコスト増

営業損失

事業の経過およびその成果

株式会社淀川製鋼所 桜100

グレーチング事業

売　上　高	35億円
営　業　利　益	51百万円

事業の経過およびその成果

グレーチング事業

- 販売価格の改善

増収

- 材料価格の高騰などのコスト増

減益

事業の経過およびその成果

不動産事業

売　上　高	12億36百万円
営 業 利 益	7億86百万円

事業の経過およびその成果

その他事業

売　上　高	16億95百万円
営 業 利 益	2億37百万円

企業集団の設備投資等の状況

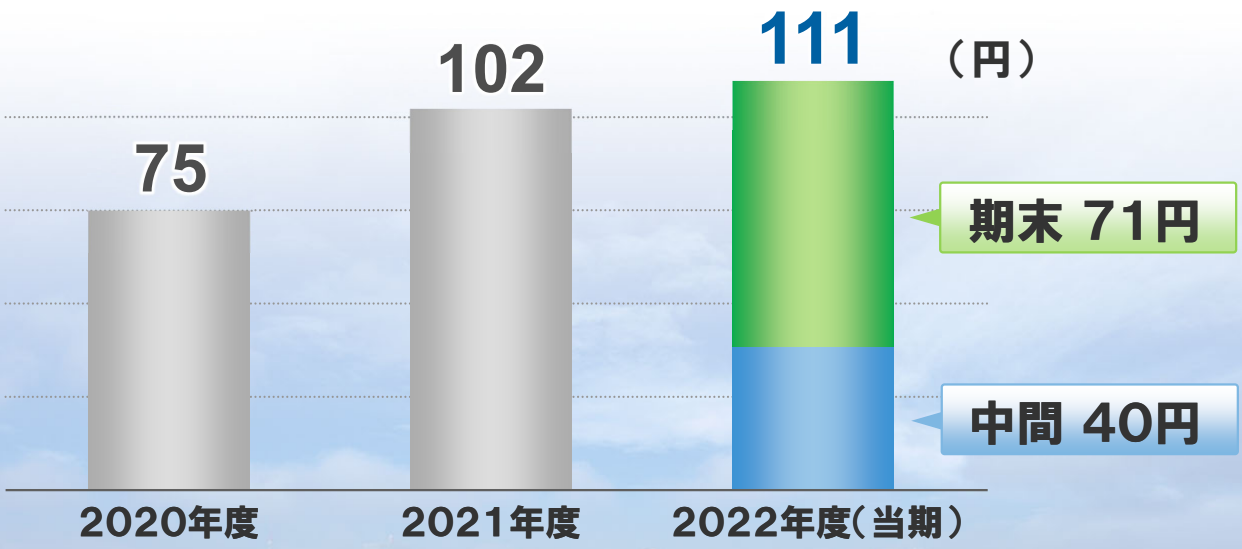
設備投資総額　56億51百万円

- 福井ヨドコウ株式会社
  - » エクステリア商品の新工場完成
- 当社市川工場
  - » カラーライン電気品更新
- 当社大阪工場
  - » 防耐火試験装置更新

福井ヨドコウ 新工場

配当金の推移

１株あたり年間配当金



連結貸借対照表

連結貸借対照表の要旨

（単位：百万円）

	科目	当期	前期	特記事項
資産の部	流動資産	150,867	144,523	＜資産＞ （流動）売掛債権減少、棚卸資産増加 （固定）投資有価証券の売却など
	固定資産	100,189	100,147	
	有形固定資産	56,602	56,459	
	無形固定資産	2,076	1,966	
	投資その他の資産	41,510	41,721	
	資産合計	251,057	244,671	
負債の部	流動負債	35,092	37,557	＜負債＞ （流動）仕入債務減少など （固定）退職給付に係る負債減少など
	固定負債	14,058	15,175	
	負債合計	49,150	52,733	
純資産の部	純資産合計	201,906	191,937	＜株主資本＞ 純利益105億円、配当△30億円など
	負債・純資産合計	251,057	244,671	

連結損益計算書

連結損益計算書の要旨

（単位：百万円）

科　目	当　期	前　期	特記事項
売上高	220,314	201,655	＜売上＞ 原料・エネルギー等各種コストが上昇する厳しい事業環境の中、日本国内とタイPPT社は増収、台湾SYSCO社、中国YSS社は減収。
売上原価	187,650	168,471	
販売費及び一般管理費	19,998	18,834	
営業利益	12,665	14,349	＜営業利益＞ 日本国内：販売価格の改善などから増益 海　　外：PPT社は増益。ゼロコロナ政策や市況悪化の影響を受けたSYSCO社、YSS社は減益。
経常利益	17,686	17,916	＜営業外収益＞ 投資有価証券売却益の増加など
特別利益	187	148	＜特別損失＞ 固定資産除却損計上など
特別損失	1,006	971	
税金等調整前当期純利益	16,867	17,092	
親会社株主に帰属する当期純利益	10,593	9,789	＜包括利益＞ 当　　期：当期純利益118億円、退職給付に係る調整額5.8億円、為替換算調整勘定24億円、ほか

連結株主資本等変動計算書の要旨

（単位：百万円）

科　目	純資産合計
当期首残高	191,937
連結会計年度中の変動額	
剰余金の配当	△ 3,085
親会社株主に帰属する当期純利益	10,593
自己株式の取得	△ 5
自己株式の処分	96
土地再評価差額金の取崩	80
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	2,288
連結会計年度中の変動額合計	9,968
当期末残高	201,906

個別の計算書類につきましては、
当社ウェブサイトに掲載の
招集ご通知に記載しております

スチール！＆アイデア！
ヨドコウ